

# 応仁の乱と室町文化

## 1 応仁の乱と戦国大名の登場

### (1) 応仁の乱

- 6代将軍足利義教の暗殺→守護大名間の勢力争いがおこる。
- 8代将軍足利義政のとき、あつぎ問題で、有力な守護大名の細川氏と山名氏が対立する。
- 応仁の乱…1467（応仁元）年に、11年にわたる戦乱が始まる。  
・東軍（細川方）、西軍（山名方）に分かれて、京都から全国に広がる。→実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ下剋上の風潮が広がる。→以後の約100年間を戦国時代とよぶ。

年代	できごと
1397年	足利義満が金閣をつくる。
1467年	応仁の乱がおこる。
1485年	山城国一揆がおこる。
1488年	加賀国で一向一揆がおこる。
1489年	足利義政が銀閣をつくる。

#### ◆応仁の乱開始時の対立関係

	西軍(山名方)	東軍(細川方)
将軍のあとつぎ問題	日野富子 義尚	足利義政 (養子) 義視
守護大名の対立	山名持豊(宗全) (元侍所長官)	細川勝元 (管領)

#### ◆一向一揆の旗



### (2) 各地でおこる自治をめざす動き

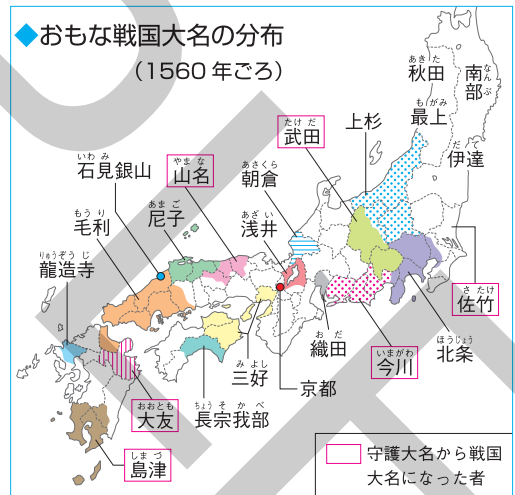
- 山城国一揆…山城（京都府）南部で、武士と農民が守護大名を追いはらい8年間にわたり自治を行う。
- 一向一揆…一向宗（浄土真宗）の信仰で結びついた武士や農民が各地で一揆をおこす。加賀（石川県）では、守護大名をたおし、約100年間自治を行う。
- 京都…町衆と呼ばれる裕福な商工業者が都市の政治を行う。
- 堺（大阪府）や博多（福岡市）…勘合貿易や日朝貿易で栄え、自治が行われた。堺では合衆と呼ばれる商工業者が話し合いによって自治。

### (3) 戦国大名の登場

- 将軍…応仁の乱後、京都を中心とするわずかな地域の支配。天皇や貴族、寺社の領地は各地の武士にうばわれる。
- 戦国大名…守護大名の地位をうばって実権をにぎった者、守護大名が成長した者が各地に登場。戦国大名と呼ばれる。

### (4) 城下町…戦国大名が領国につくる。

- 城…山に築いていた城を、交通の便のよい平地に築く。
- 城下町…城の周辺に家来を集め、商工業者を呼び寄せる。
- 分国法…領国を統一して支配するため、独自の法を定め、武士や民衆の行動を取りしめる。荘園領主の支配を認めない。
- 大規模な用水路の建設。鉱山の開発。交通路の整備。座を廃止し商工業を保護。→領国を豊かにする。
- 銀の生産量の増加…石見銀山（島根県）では戦国大名の保護のもと博多の商人が開発。精錬技術の改良で銀の生産量が増加し、中国に輸出。精錬技術は佐渡金山（新潟県）などにももたらされた。→戦国大名は、金貨や銀貨をつくるようになる。



#### ●分国法の例（部分要約）

- 朝倉氏**  
 ー 本拠である朝倉館のほか、国内に城を構えてはならない。すべての有力な家臣は、一乗谷に引っ越し、村には代官を置くようにしなさい。（朝倉孝景条々）
- 武田氏**  
 ー けんかをすれば、いかなる理由でも処罰する。（甲州法度之次第）

## 2 室町文化と民衆への広がり

(1) 室町文化の特色…公家（貴族）の文化と武家の文化が融合。

- ① 南北朝時代…大陸からの文化の影響を受ける。
- ② 茶の湯…鎌倉時代に宋からもたらした茶を飲む習慣。→茶の産地を当てる会などが流行。
- ③ 貴族や武士、僧の集まる会では、華麗な花や豪華な食事。
- ④ 禅宗…京都と鎌倉の五山と呼ばれる主 ◆金閣 ◆銀閣

要寺院を中心に幕府の保護を受ける。  
→禅宗の僧が文芸や外交、貿易に活躍。

(2) 北山文化

- ① 金閣…足利義満が京都の北山に建てる。  
→公家（貴族）の文化と武家の文化の融合の特色がよく表れている。
- ② 北山文化…義満の時期の文化。

(3) 東山文化…質素で落ち着いた文化。禅宗の影響を受ける。

- ① 銀閣…足利義政が京都の東山に建てる。  
・東求堂同仁斎…銀閣と同じ敷地にあり、足利義政の書斎であった。  
代表的な書院造。

- ② 書院造…書院の部屋の様式を武士の住居に取り入れる。畳をしき、床の間や違い棚を設け、襖で仕切り書画や生け花をかざる。

- ③ 石や木をたくみに配置した庭園…河原者と呼ばれていた人々による。龍安寺（京都市）の石庭など。

- ④ 水墨画…墨一色で自然などを表現する。  
・雪舟…中国にわたって絵画技法を学び、帰国後、日本で水墨画を大成する。

- ⑤ 東山文化…義政のころの文化。銀閣はこの時期の文化の特色をよく表している。

(4) 地方への文化の広がり

- ① 応仁の乱により京都が荒廃。→多くの公家や文化人が地方の戦国大名をたよって都から下る。→都の文化が地方に広まる。
- ② 連歌…人々が集まって和歌の上の句と下の句を次々によむ。

(5) 民衆への文化の広がり…自治を進め、民衆の経済的にも成長。

- ① 京都では応仁の乱でとだえていた祇園祭が復活。
- ② 猿楽や田楽…幕府の保護を受け、観阿弥・世阿弥親子が能（能楽）として大成する。
- ③ 狂言…能の合間に演じられる。民衆の生活や感情をよく表している。
- ④ お伽草子…『一寸法師』などの絵入りの物語。
- ⑤ 足利学校（栃木県）…守護大名の上杉氏が保護。日本国内から人材が集まり、儒学を学ぶ。→さまざまな情報を交換。→知識を各地に伝える。

◆東求堂同仁斎の書院造



◆龍安寺の石庭



◆雪舟の水墨画



◆現代の能



# 要点の整理

学習日 月 日

## 1 年表 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

年代	できごと
1397年	足利義満が京都の北山に□(1)[ ]を建てる。
1467年	細川氏と山名氏が対立し、以後11年にわたる□(2)[ ]が始まる。
1485年	山城□(3)[ ]がおこる。
1488年	加賀で□(4)[ ]がおこる。
1489年	足利義政が京都の東山に□(5)[ ]を建てる。

## 2 争乱 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

年代	争乱の名称	内容・関連事項
1467年	□(1) [ ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8代将軍□(2)[ ]のあとつぎをめぐって京都でおこる。</li> <li>・ 守護大名の対立。</li> <li>・ 西軍□(3)[ ]氏と東軍□(4)[ ]氏が対立。</li> <li>・ 戦乱は全国に広まり、身分が下の者が実力で上の身分の者に打ち勝つ□(5)[ ]の風潮が広まる。</li> <li>・ 各地に守護大名の地位をうばって実権をにぎった□(6)[ ]が登場する。</li> </ul>
1485年	山城国一揆	武士と農民らが□(7)[ ]を追いはらい、自治を行う。
1488年	□(8) [ ] (石川県)の一向一揆	□(9)[ ]の信者らが守護大名をたおす。約100年間自治を行う。




## 3 戦国大名 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

できごと
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山に築いていた城を、交通の便のよい□(1)[ ]に築いた。</li> <li>・ 城の周辺に家来や商工業者を集め□(2)[ ]をつくった。</li> <li>・ 大規模な□(3)[ ]を建設して農業を盛んにした。</li> <li>・ 独自の□(4)[ ]を定めて武士や民衆の行動を取りしまった。</li> </ul>
右の地図A □(5)[ ]氏の例 ー 本拠である館のほか、国内に城を構えてはならない。すべての有力な家臣は、一乗谷に引越し、村には代官を置くようにしなさい。
右の地図B □(6)[ ]氏の例 ー けんかをすれば、いかなる理由でも処罰する。

4 北山文化と東山文化 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

	北山文化	東山文化
将軍	□(1)[ ]	□(2)[ ]
建物	□(3) [ ] (右の写真)	□(4) [ ] (右の写真)
特色	公家（貴族）の文化と武家の文化が融合。	□(5)[ ]の影響を受けた質素で落ち着いた文化。

5 室町時代の文化 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

資料				
名称	能（能楽）	水墨画	東求堂同仁斎	龍安寺の石庭
関連人物	□(1) [ ] [ ] …足利義満の保護を受ける。	□(2) [ ] …明にわたって技法を学んだ。	□(3) [ ] …室町幕府8代将軍	□(4) [ ] と呼ばれた人々…庭づくりに優れた技量。
解説	猿楽・田楽が能に発展した。 合間には狂言が演じられる。	墨一色で自然などを表現した。	□(5) [ ] …畳をしき、床の間や違い棚が設けられる。	石や木をたくみに配置した庭園。

応仁の乱と戦国大名の登場

- (1) 室町幕府 8 代将軍はだれか。
- (2) 1467年に将軍のあとつぎ問題をめぐって京都でおこり、11年にわたって続いた戦乱を何というか。
- (3) (2)の戦乱のころから広まった、実力のある者が上の身分の者に打ち勝つ風潮を何というか。
- (4) 1485年、現在の京都府南部でおこった、武士と農民とが一体となり、守護大名を追いはらって自治を行った一揆を何というか。
- (5) 1488年、北陸地方で一向宗（浄土真宗）の信者らが守護大名をたおして、100年近く自治を行った一揆を何というか。
- (6) 京都の自治を行った、裕福な商工業者を何というか。
- (7) 守護大名の地位をうばって実権をにぎったり、守護大名が成長したりして登場するようになった大名を何というか。
- (8) (7)が自分の城の周辺に家来や商工業者を集めて形成された町を何というか。
- (9) (7)が自分の領国で、武士や民衆の行動を取りしめるために独自に定めた法を何というか。
- (10) 鎌倉時代に栄西が宋からもたらした茶を飲む習慣をもとに室町時代に流行した、茶を楽しむことを何というか。
- (11) 足利義満が、京都の別荘に建てた三層の建物を何というか。
- (12) 足利義満が(11)を建てたころの文化を何というか。

室町文化と民衆への広がり

- (13) 寺院の部屋の様式を住居に取り入れ、床の間などが設けられた、現代の和風建築のもとになった建築様式を何というか。
- (14) 雪舟によって大成された、墨一色で自然などを表現する絵画を何というか。
- (15) 室町幕府 8 代将軍であった人物が、京都の別荘に建てた二層の建物を何というか。
- (16) 室町幕府 8 代将軍であった人物が(15)を建てたころの文化を何というか。
- (17) 和歌の上の句と下の句を別の人が次々によみ続けていくものを何というか。
- (18) 観阿弥・世阿弥親子が、田楽や猿楽をもとに完成させた芸能を何というか。
- (19) (18)の合間に演じられ、民衆の生活や感情をよく表した芸能を何というか。
- (20) 室町時代に盛んに読まれた、『一寸法師』などの絵入りの物語を何というか。

- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- (7) \_\_\_\_\_
- (8) \_\_\_\_\_
- (9) \_\_\_\_\_
- (10) \_\_\_\_\_
- (11) \_\_\_\_\_
- (12) \_\_\_\_\_
- (13) \_\_\_\_\_
- (14) \_\_\_\_\_
- (15) \_\_\_\_\_
- (16) \_\_\_\_\_
- (17) \_\_\_\_\_
- (18) \_\_\_\_\_
- (19) \_\_\_\_\_
- (20) \_\_\_\_\_



## 1 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線①について、東軍と西軍の有力な守護大名はそれぞれ何氏か、答えなさい。

東軍〔 〕 西軍〔 〕

- (2) 応仁の乱のころから成長して実力をつけた大名が、城の周辺に家来や商工業者を呼び寄せてつくった町を何というか、答えなさい。

〔 〕

- (3) ( ㊸ )・( ㊹ )にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

㊸〔 〕 ㊹〔 〕

- (4) 博多の商人によって開発され、技術の改良によって大量の銀を生産できるようになった鳥根県の銀山の名を答えなさい。

〔 〕

年代	できごと
1467年	① 応仁の乱がおこる。
1485年	山城( ㊸ )がおこる。
1488年	加賀で( ㊹ )がおこる。

## 2 室町時代の文化について、次の問いに答えなさい。

- (1) 室町時代前半の文化について述べた次の文章中の( A )～( C )にあてはまる語句を答えなさい。

足利義満が京都の別荘に建てた( A )には、( B )の文化と武家の文化が混じり合った、室町文化の特色がよく表されている。この時期の文化を特に( C )という。

A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

- (2) 室町時代後半の文化について述べた次の文章中の( A )～( C )にあてはまる語句を答えなさい。

足利義政が京都の別荘に( A )を建てたころには、( B )の影響を受けた質素で落ち着いた文化が発展した。この時期の文化を特に( C )という。

A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

- (3) (2)のころの文化について、次の問いに答えなさい。

- ① 右の資料1は(2)のAと同じ敷地内にある建物の一部である。この部屋に用い、資料2

られている建築様式を何というか、答えなさい。

〔 〕 資料1

- ② 右の資料2の絵画は、ある人物が中国でその技法を学び、帰国後に完成させた画法でえがいたものである。この人物の名と、この画法による絵画の総称を答えなさい。

人物〔 〕

絵画〔 〕



## 3 記述トレーニング 次の問いに文で答えなさい。

- (1) 応仁の乱によって社会はどのように変化したか。この乱以降に成長した大名や社会の風潮と関連させて説明しなさい。

- (2) 戦国大名が独自に分国法を定めた理由を、「領国」の語句を用いて、説明しなさい。

- (3) 15世紀後半以降、民衆に広く文化が広まったのはなぜか、説明しなさい。

1 イスラム教の世界とキリスト教の世界

(1) イスラム教の世界の発展

- ① イスラム教の世界…西アジア・アフリカ北部・ヨーロッパに普及。東南アジアにも広がる。
- ② イスラム教徒（ムスリム）の商人…地中海やインド洋の海上交易、陸ではラクダの隊商で交易し、**繁栄**する。
- ③ イスラム文化の発展…東西の文化がとり入れられる。
  - ・医学や哲学など古代ギリシャの学問を受けつぐ。
  - ・中国からは紙の製法や羅針盤・火薬など。
  - ・ゼロの考えが採用され、アラビア数字も使用。
  - ・『アラビアン＝ナイト』などの文学も生まれる。

(2) キリスト教の世界の変化

- ① **十字軍**の遠征…**ローマ教皇**は、聖地エルサレムをイスラム教徒から取りもどすため軍隊を送るが失敗する。
- ② **ルネサンス**（文芸復興）…14世紀ごろから、イスラム文化や古代ギリシャ・ローマの文化への関心が高まり、これまでのしきたりにこだわらない、自由でいきいきとした文化が生まれた。
- ③ **宗教改革**…ローマ教皇が**免罪符**を売り出す。→これに反対するドイツの**ルター**らが宗教改革を始める。
  - ・ローマ教皇に従う人たちはカトリック、反対した人たちは**プロテスタント**（抗議する人々）と呼ばれる。プロテスタントは、スイスで活動した**カルバン**の思想に影響を受けた。
- ④ **イエズス会**…カトリック教会内部でも勢力回復のための改革運動がおこり、設立される。→アジアやアメリカ大陸へ布教。

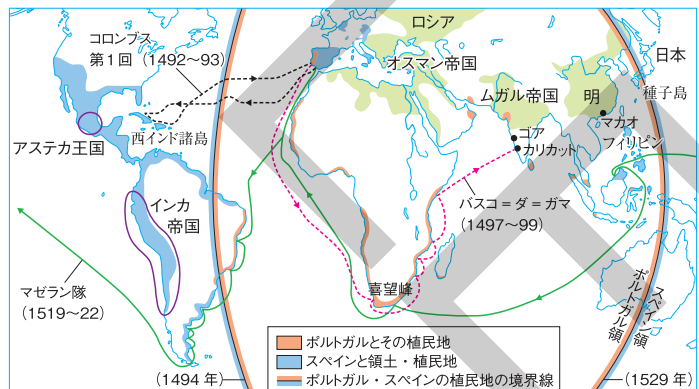
年代	できごと
1096年	十字軍の遠征が始まる。
1453年	オスマン帝国が東ローマ帝国をほろぼす。
1492年	コロンブスが西インド諸島に到達する。
1498年	バスコ＝ダ＝ガマがインド航路を開く。
1517年	ルターが宗教改革を始める。
1521年	スペインがアステカ王国を征服する。
1522年	マゼラン隊が世界一周に成功する。
1526年	インドにムガル帝国が成立。
1533年	スペインがインカ帝国を征服する。
1534年	イエズス会が設立される。
1543年	日本に鉄砲が伝わる。
1549年	日本にキリスト教が伝わる。
1573年	室町幕府が滅亡する。
1581年	オランダがスペインから独立する。
1582年	天正遣欧少年使節が送られる。

2 つながれてゆく世界

(1) 新航路の開拓

- ① イスラム教徒…北アフリカから西アジアを中心に、インドや東南アジアにも広がる。
- ② **ポルトガル**と**スペイン**…イスラム教徒を追放して強国をつくる。
- ③ **ポルトガル**…こしょうなどの**香辛料**、**絹織物**などのアジアの産物を手に入れようとする。
  - ・15世紀末、**バスコ＝ダ＝ガマ**がアフリカの南端の**喜望峰**を回ってインドに行く航路を開く。
- ④ **ポルトガル**のアジア進出…東回りでアジアに進出しようと、西アフリカ・インド・中国の港町を支配。アジアの商品をヨーロッパに持ち帰る。

◆大航海時代（16世紀ごろ）



## (2) 一体化する世界…アジア・アメリカへの進出

- ① **コロンブス**…スペインの支援でアメリカ大陸付近の西インド諸島に到達し、スペイン領とする。  
・コロンブスはインドの一部だと考えた。→先住民を「インディアン」「インディオ」と呼ぶ。
- ② **マゼラン**…大西洋から太平洋に出て、西回りでアジアに向かうが、フィリピンで亡くなる。1522年に部下たちがスペインに帰り、世界一周に成功。
- ③ **スペイン**…アメリカ大陸に進出し、先住民が築いた**インカ帝国**などをほろぼす。先住民を奴隷として、銀鉱山の開発を行い、獲得した銀はアジア貿易の代金に使用。
- ④ オランダやイギリスのアジア進出  
・オランダは、インドネシアなどに進出して**植民地**をつくり、アジア貿易で**繁栄**。

## 3 ヨーロッパ人の来航と信長

### (1) 鉄砲の伝来

- ① ヨーロッパ人来航の背景…明のおとろえによる中国商人の東南アジア海域への進出、ユーラシア大陸とアメリカ大陸を結ぶ遠洋航海ルートの開拓。  
◆堺の鉄砲鍛冶
- ② 鉄砲伝来…1543年、ポルトガル人を乗せた中国船が暴風雨で種子島(鹿児島県)に漂着、日本に鉄砲が伝えられる。
- ③ 鉄砲鍛冶…鉄砲は堺(大阪府)、根来(和歌山県)、国友(滋賀県)などでつくられた。
- ④ 鉄砲伝来の影響…これまでの騎馬や弓・やりによる戦術を大きく変え、全国統一を加速させる。

### (2) キリスト教の伝来

- ① イエズス会の宣教師である**フランシスコ=ザビエル**が鹿児島に来て、**キリスト教**を日本に伝える。  
◆フランシスコ=ザビエル
- ② 宣教師の活動…学校や病院・孤児院を建設。
- ③ **キリシタン大名**…西日本の大名の中には貿易の利益を得るためにキリスト教の信者になった者も現れた。長崎・山口・京都などには教会を建設。  
・**天正遣欧少年使節**…九州のキリシタン大名は、ローマ教皇のもとに4人の少年使節を派遣した。

### (3) 織田信長の統一事業

- ① **織田信長**…尾張(愛知県)の大名。**桶狭間の戦い**(愛知県)で駿河(静岡県)の**今川義元**の大軍を破る。→その後、京都にのぼって**足利義昭**を将軍職につける。  
◆長篠の戦い
- ② 義昭と対立した信長は、1573年、義昭を京都から追放し、**室町幕府**をほろぼす。
- ③ **長篠の戦い**(愛知県)…足軽鉄砲隊を使った集団戦法で、甲斐(山梨県)の**武田氏**の騎馬隊を破る。
- ④ 仏教勢力との対立…**比叡山延暦寺**(滋賀県)の焼き討ち、北陸や東海地方の一向一揆をおさえ、一向宗の中心である大阪の**石山本願寺**を降伏させる。
- ⑤ 京都や堺などの都市の商人に、軍用金を負担させ自治を制限。
- ⑥ 琵琶湖のほとりに**安土城**(滋賀県)を築く。
- ⑦ **楽市・楽座**…城下に**楽市令**を出し、だれでも自由に商工業ができるようにした。
- ⑧ 各地の関所を廃止。仏教徒の勢力をおさえるためにキリスト教を保護した。



# 要点の整理

学習日 月 日

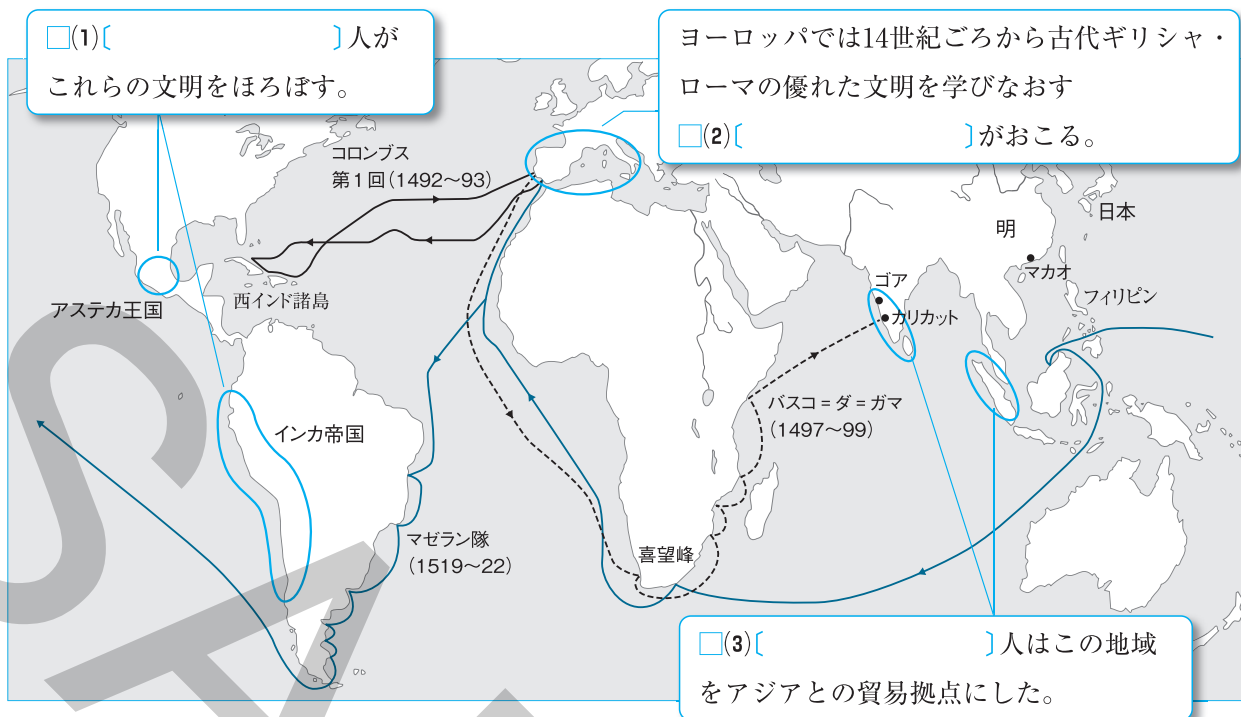
## 1 年表 [ ]にあてはまる語句を答えなさい。

年代	できごと
1096年	ローマ教皇は聖地エルサレムをイスラム教徒から取りもどすため □(1)[ ]を送る。
1492年	□(2)[ ]が大西洋を西に航海して西インド諸島に到達する。
1498年	□(3)[ ]がアフリカの南端をまわってインド航路を開く。
1517年	ドイツ人のルターが□(4)[ ]を始める。
1521年	スペインが中米にある□(5)[ ]を征服して植民地とする。
1522年	□(6)[ ]隊が世界一周を達成する。
1533年	スペインが南米にある□(7)[ ]を征服して植民地とする。
1534年	カトリック教会の内部に□(8)[ ]が設立される。
1543年	種子島に漂着したポルトガル人が日本に□(9)[ ]を伝える。
1549年	(8)の宣教師□(10)[ ]が来日してキリスト教を伝える。
1560年	□(11)[ ]が桶狭間の戦いで今川義元を破る。
1573年	(11)が足利義昭を京都から追放し□(12)[ ]をほろぼす。
1575年	(11)が□(13)[ ]で武田氏を破る。
1577年	(11)が安土城下に□(14)[ ]を出す。
1582年	九州のキリシタン大名がローマ教皇のもとに4人の□(15)[ ]を送る。

## 2 イスラム教の世界とキリスト教の世界 [ ]にあてはまる語句を答えなさい。

項目	内容
イスラム教とキリスト教の世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イスラム教の世界では、海や陸を利用して東西の交易を盛んにした。中国から紙の製法や□(1)[ ]、火薬がもたらされる。</li> <li>・数学ではゼロを採用し、□(2)[ ]が使われる。</li> <li>・ローマ教皇は、聖地エルサレムを取りもどすため□(3)[ ]を送るよう呼びかける。→イスラム教徒の強い抵抗<small>ていこう</small>にあい、聖地奪還<small>だっかん</small>に失敗。</li> </ul>
ルネサンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古代ギリシャやローマの文化を見直す□(4)[ ](文芸復興)がおこる。</li> </ul>
宗教改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ローマ教皇が、罪のつぐないができるという□(5)[ ]を売り出す。</li> <li>・(5)の販売に強く反対したドイツの□(6)[ ]やスイスの□(7)[ ]らが宗教改革を始める。</li> <li>・カトリック教会の内部に□(8)[ ]ができ、立て直しをめざす。</li> </ul>

**3 世界の動き** [ ]にあてはまる語句を答えなさい。



□(1)[ ]人が  
これらの文明をほろぼす。

ヨーロッパでは14世紀ごろから古代ギリシャ・  
ローマの優れた文明を学びなおす  
□(2)[ ]がおこる。

□(3)[ ]人はこの地域  
をアジアとの貿易拠点にした。

**4 ヨーロッパ人との出会いと統一事業** [ ]にあてはまる語句を答えなさい。

項目	内容
□(1) [ ] の伝来	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポルトガル人を乗せた中国の船が □(2)[ ]に漂着し (1)を伝える。</li> <li>戦国大名に注目され、 □(3)[ ](大阪府)や 国友(滋賀県)などで、(1)がつくられる。</li> </ul>
□(4) [ ] の伝来	<ul style="list-style-type: none"> <li>イエズス会の宣教師□(5)[ ]が(4)を伝えるために日本に来る。その後も宣教師は次々と来日し、学校や病院・孤児院を建てる。 →庶民のあいだに広まる。</li> <li>西日本の大名の中には、貿易の利益を得るため□(6)[ ]になる者も現れた。</li> <li>九州の(6)大名はローマ教皇のもとに4人の□(7)[ ]を送った。</li> </ul>
□(8) [ ] の事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>桶狭間の戦いで□(9)[ ]を破り、美濃の斎藤氏を破ったあと、「天下布武」の印を使い始める。</li> <li>長篠の戦いで□(10)[ ]を使い、武田氏を破る。</li> <li>一向一揆をおさえ、石山本願寺を降伏させるなど、□(11)[ ]勢力を屈服させる。</li> <li>琵琶湖のほとりに□(12)[ ]城を築く。</li> <li>自由に商工業ができるように、城下で□(13)[ ]を出す。</li> </ul>

イスラム教の世界とキリスト教の世界

- (1) ムハンマドが開き、西はスペインやアフリカ北部、東は中国まで伝えられた教えを何というか。
- (2) ローマ教皇が聖地エルサレムをイスラム教徒から取りもどすために編成を呼びかけた軍を何というか。
- (3) 14世紀ごろ、ヨーロッパで、古代ギリシャやローマの自由でいきいきとした文化を見直す動きがおこった。これを何というか。
- (4) ローマ教皇が、罪のつぐないができて天国に行けるということで売り出したお札を何というか。
- (5) (4)を売り出したローマ教皇の方針に反対する人たちが始めた動きを何というか。
- (6) (5)により、ルターの考えを支持する人々は何と呼ばれたか。
- (7) カトリック教徒のあいだで、勢力回復のためにつくられた組織を何というか。

- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- (7) \_\_\_\_\_

つながれてゆく世界

- (8) 15世紀末にアフリカ南端の喜望峰をまわって直接インドに行く航路を開いた人物はだれか。
- (9) スペインの支援で1492年にアメリカ大陸付近の西インド諸島に到達した人物はだれか。
- (10) スペインの援助を受けて部下たちが世界一周に成功した船隊の隊長はだれか。
- (11) 外国によって、政治的・経済的に支配され、国家としての主権をもたない地域を何というか。

- (8) \_\_\_\_\_
- (9) \_\_\_\_\_
- (10) \_\_\_\_\_
- (11) \_\_\_\_\_

ヨーロッパ人の来航と信長

- (12) 1543年に種子島に漂着したポルトガル人により日本に伝えられたものは何か。
- (13) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師はだれか。
- (14) 西日本の大名の中には、貿易の利益を得るためにキリスト教の信者になった者もある。このような大名のことを何というか。
- (15) 九州の(14)は、1582年、ある人のもとに4人の少年使節を派遣した。だれに対して派遣したのか。
- (16) 織田信長が桶狭間（愛知県）の戦いで破った戦国大名はだれか。
- (17) 織田信長が1573年に京都から追放した室町幕府の将軍はだれか。
- (18) 織田信長が足軽鉄砲隊を使った集団戦法で武田氏を破った戦いを何というか。
- (19) 織田信長が琵琶湖のほとりに築いた、壮大な<sup>てんしゅかく</sup>天守閣をもつ城を何というか。
- (20) 織田信長が、だれでも自由に商工業ができるように、城下で出した法令を何というか。

- (12) \_\_\_\_\_
- (13) \_\_\_\_\_
- (14) \_\_\_\_\_
- (15) \_\_\_\_\_
- (16) \_\_\_\_\_
- (17) \_\_\_\_\_
- (18) \_\_\_\_\_
- (19) \_\_\_\_\_
- (20) \_\_\_\_\_

